

【エンジンの知識を探究】班 令和3年度版 課題研究の様子 第24回(12月20日)

今日は今年最後の課題研究です。先週旧車両(VF400F)のキャブレター取り付けが終わったので、周辺機器の取り付けを行いました。燃料タンクまで取り付けたところで付け忘れた部品があることに気づき、作業はふりだしに戻りました。ゴールが見えてきて、つついマニュアルの確認をおろそかにした結果でした。



燃料タンクの取り付け。この時は忘れ物に気付いていませんでした。



忘れ物はこのワイヤーメッシュです。

エンジンオイルと冷却水を入れ、バッテリーを充電し、エンジン始動前の準備を完了。セルモーターでクランクが回転することの確認まで行いましたが、残り時間の関係でエンジン始動は年を越すことになりました。

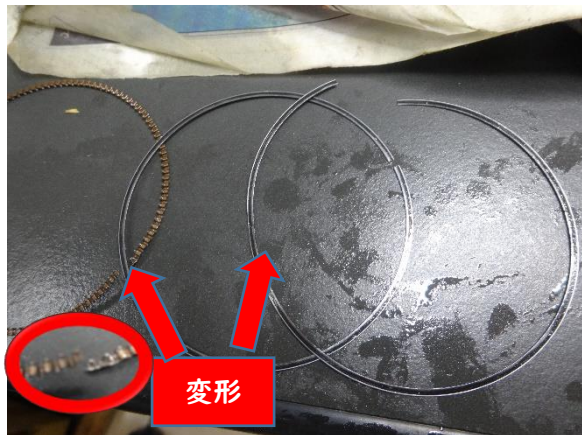


確認窓で量を見ながらオイルを注入。



全ての部品が組み上がり、あとはエンジン始動、です。

新車両のエンジンは、組み立て中にオイルリングを破損させてしまいました。すぐに部品発注をしましたが、年内復旧は難しくなりました。気持ちを切り替えて、クラッチなど現時点で組み立てできる部分の組み立てを行いました。



オイルリングに少し無理に力を加えてしまいました。



クラッチ部

ピストンやクランクの回転への影響を確認しながら組み立て。

新年になってからの残りの授業時間は6時間となってしまいました。エンジンの組み立てや始動のほか、レポートや発表会の準備など、やらなければならないことはたくさんありますが、全集中で頑張りたいと思います。